

軟性内視鏡の洗浄・消毒

内容

1. 軟性内視鏡再生処理のポイント
2. 軟性内視鏡再生処理に必要な設備と環境
3. 品質管理とトレーサビリティ
4. 教育/業務管理

1.軟性内視鏡再生処理のポイント

- ① 使用後の**ベッドサイド洗浄を必ず行う**
 - 軟性内視鏡の複雑な内部構造において微生物の増殖を防止する
 - 微生物を少なくして最初の増殖機会を奪う**
- ② **速やかにガイドラインに従った用手洗浄を行う**



ヴァン メディカル 感染対策ICTジャーナル Vol.15 No. 2 2020 spring 高階雅紀著 再生処理の原則－洗浄・消毒から保管・供給までのポイント p101より引用

1.軟性内視鏡再生処理のポイント

③ 乾燥保管を行い、保管期間を管理する

- 滅菌処理とは異なり無菌を達成しているわけではないため、再生処理後の保管についても微生物の増殖を防ぐため乾燥状態の維持が求められる
- 強制通気乾燥状態での保管が理想（本邦では未だ普及していない）

ヴァン メディカル 感染対策ICTジャーナル Vol.15 No. 2 2020 spring 高階雅紀著 再生処理の原則－洗浄・消毒から保管・供給までのポイント p101より引用

水分がないと微生物は増殖が難しい

清浄後も微生物は残っているかもしれませんが、栄養や水分は奪われているため、それ以上増殖はできません。

※清浄：残留物(残存物)がないこと

- 生理学的残留物(タンパク質、脂肪、血液、骨片)がない
- 生化学的残留物(石鹼、酸、リンス剤)がない
- 微生物が(ほとんど)ない低バイオバーデン状態



ヤン・ハウス 医療現場の清浄と滅菌 中山書店 p57 6清浄(洗浄)、消毒、滅菌、衛生、無菌法による感染予防より抜粋

内視鏡の第一選択消毒薬は高水準消毒薬

- 熱水や蒸気による熱消毒が行えず、かつ内腔(チャンネル)内の汚れが目視では確認できないなどの特性を示す内視鏡の消毒に、非常に適している。
- 高水準消毒薬以外の消毒薬では、内視鏡の確実な消毒は行えない。

MCメディカ出版 INFECTION CONTROL Vol31 山陽小野田市立 山口東京理科大学 薬学部 教授 尾家 重治 高水準消毒薬の適正使用 p4より引用

内視鏡の第一選択消毒薬は高水準消毒薬

- 高水準消毒薬は芽胞も含むすべての微生物に有効である
- 次亜塩素酸ナトリウム、電解酸性水、次亜塩素酸水などの塩素系薬剤でみられるような有機物（汚れ）による大幅な効力低下はない

MCメディカ出版 INFECTION CONTROL Vol31 山陽小野田市立 山口東京理科大学 薬学部 教授 尾家 重治 高水準消毒薬の適正使用 p4より引用

2.軟性内視鏡再生処理に必要な設備と環境



内視鏡自動洗淨消毒器(AER)を使う理由

- 消毒・すすぎ・アルコールフラッシュも自動
- 洗淨・消毒効果の均一化
- 人体への消毒薬暴露防止
- 作業量低減



4、中小病院でのリスクマネジメント 感染防止のマネジメントについて 榎本浩幸 内海愛 近藤律男 佃守 耳喉頭警 81巻6号 2009年5月 373-378 より引用

消化器内視鏡の感染制御に関するマルチソサエティ実践ガイド[改訂版]Ⅲ スコープ自動洗淨・消毒装置による洗淨・消毒S15より

ASP Japan合同会社製品のご使用に際しましては取扱説明書及び添付文書等をご確認下さいますようお願い致します。

内視鏡用の消毒薬の使用期限(めやす)^{※1}

消毒薬	使用法	使用期限	使用期限を左右する因子
フタラール ^{*2}	内視鏡自動洗浄消毒装置	35～40回	・水による希釈
グルタラール	用手法	2～2.25%製品：7～10日間 3%製品：21～28日間 3.5%製品：28日間	・経時的な分解 ・水による希釈
	内視鏡自動洗浄消毒装置	2～2.25%製品：20回もしくは7～10日間 3%製品：40回もしくは21～28日間 3.5%製品：50回もしくは28日間	
過酢酸 ^{*3}	内視鏡自動洗浄消毒装置	25回もしくは7～9日間	・経時的な分解 ・水による希釈

*1 グルタラールや過酢酸では、緩衝化剤の添加後。

*2 十分なすすぎを行うという観点から、内視鏡自動洗浄消毒装置での使用が望ましい。

*3 長時間浸漬による金属腐食を避けるという観点から、内視鏡自動洗浄消毒装置での使用が望ましい。

フタラール製品

ディスオーパ消毒液0.55%の使用期限について

消毒薬	使用法	使用期限	使用期限を左右する因子
フタラール*2	内視鏡自動洗浄消毒装置	35~40回	・水による希釈

MCメディカ出版 INFECTION CONTROL Vol31 山陽小野田市立 山口東京理科大学 薬学部教授 尾家重治 高水準消毒薬の適正使用 p7より引用



洗浄水混入による濃度低下に注意すること「ディスオーパ™テストストリップ等」により濃度が0.3%以上であることを確認し使用すること また14日間を超えて使用しないこと
(ディスオーパ消毒液0.55%添付文書<用法・用量に関する使用上の注意>より)

ASP Japan 合同会社製品のご使用に際しましては取扱説明書及び添付文書等をご確認下さいますようお願い致します。

フタラールは蛋白質の検出試薬としても用いられているため、蛋白質(有機物)が存在しているとごく微量であっても着色が生じる



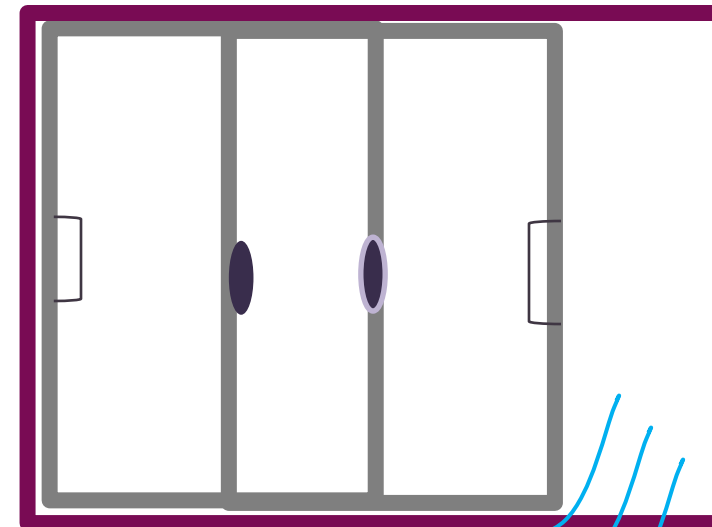
個人防護具着用をお忘れなく！

MCメディカ出版 INFECTION CONTROL Vol31 山陽小野田市立 山口東京理科大学 薬学部 教授 尾家 重治 高水準消毒薬の適正使用 p7より引用

ASP Japan合同会社製品のご使用に際しましては取扱説明書及び添付文書等をご確認下さいますようお願い致します。

理由高水準消毒薬の使用 では十分な換気を

防水カバー付近への換気装置の設置や
窓の開放で対応する



MCメディカ出版 INFECTION CONTROL Vol31 山陽小野田市立 山口東京理科大学 薬学部 教授 尾家 重治 高水準消毒薬の適正使用 p6より引用

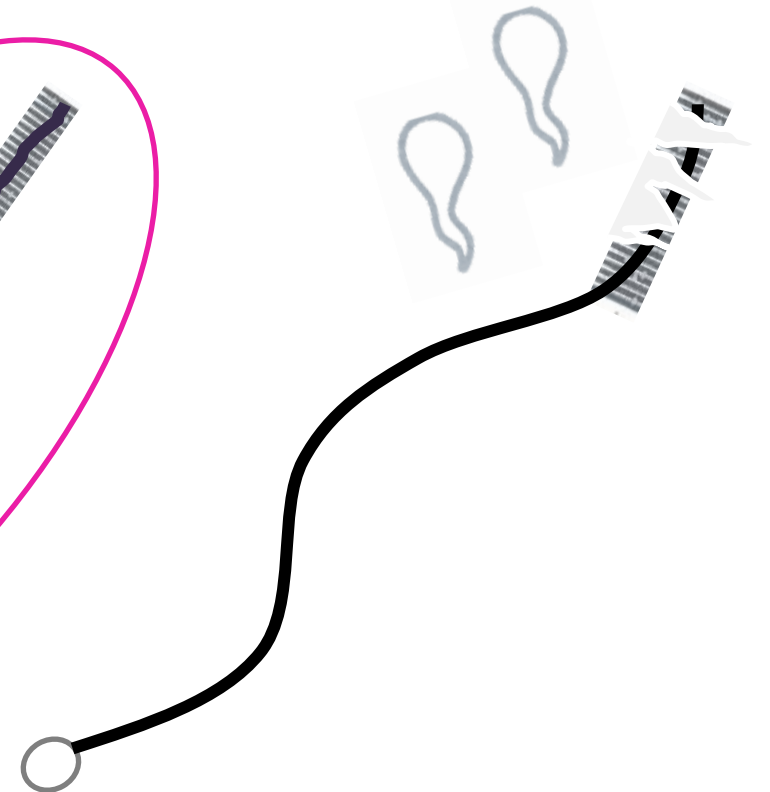
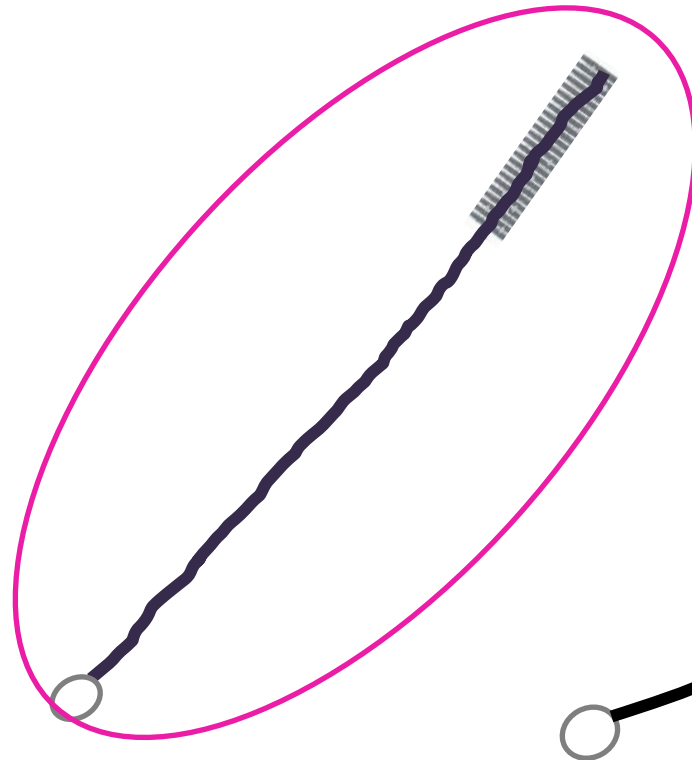
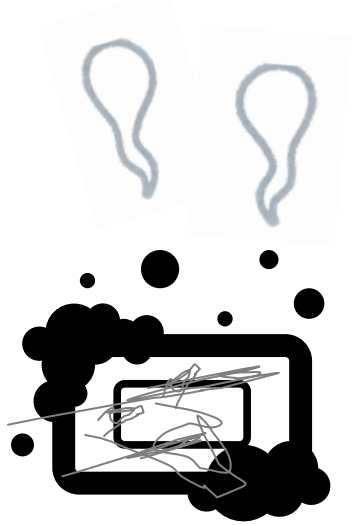
ASP Japan合同会社製品のご使用に際しましては取扱説明書及び添付文書等をご確認下さいますようお願い致します。

ガスフィルターの適切な交換で蒸気の漏れ出しを効果的に減らせます



ASP Japan合同会社製品のご使用に際しましては取扱説明書及び添付文書等をご確認下さいますようお願い致します。

AERで洗浄・消毒を行う前に専用ブラシを用いた 用手洗浄が必要・ブラシ類の管理が必要



ヴァン メディカル 感染対策ICTジャーナル Vol.15 No. 2 2020 spring 高階雅紀著 再生処理の原則ー洗浄・消毒から保管・供給までのポイント p103

3.品質管理とトレーサビリティ

- 日常管理
- 洗浄評価
- 細菌学的検査

- 内視鏡の使用日、使用患者、
洗浄・消毒日や時刻・担当者
などの記録



ヴァン メディカル 感染対策ICTジャーナル Vol.15 No. 2 2020 spring 高階雅紀著 再生処理の原則ー洗浄・消毒から保管・供給までのポイント p106より引用

ASP Japan合同会社製品のご使用に際しましては取扱説明書及び添付文書等をご確認下さいますようお願い致します。

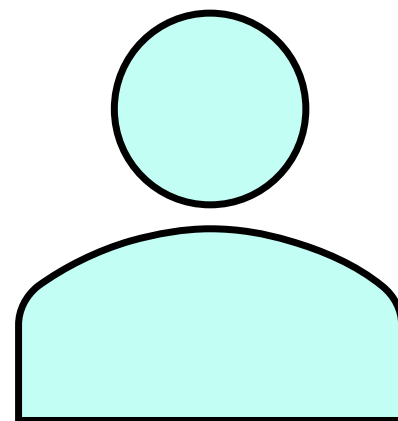
4.教育/業務管理

- 再生処理には用手的な工程が多く職員教育とその手技の管理が重要
- 習熟度を定期的に監査するシステムを構築
- 個々の職員の能力を開示
- 組織としてのミスの発生を防止し組織全体としての業務品質維持する



ヴァン メディカル 感染対策ICTジャーナル Vol.15 No. 2 2020 spring 高階雅紀
著 再生処理の原則－洗浄・消毒から保管・供給までのポイント p107より引用

ご質問・勉強会のご相談は担当営業 または お問い合わせフォームをご利用ください。



販売名 : ディスオーパ®消毒液 0.55%
認証番号 : 21300AMY00444000
製造販売業者 : ASP Japan合同会社



販売名 : 内視鏡洗浄消毒器 エンドクレンズ® Neo
認証番号 : 228AHBZX00022000
製造販売業者 : 株式会社アマノ